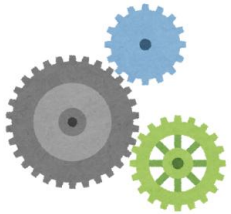
Transdisciplinary Theme
（教科の枠をこえたテーマ）

令和7年度
第5学年
Unit 2

Who am I 私たちはだれなのか 	Where we are in place and time 私たちはどのような場所と時代にいるのか
How we express ourselves 私たちはどのように自分を表現するのか 	How the world works 世界はどのような仕組みになっているのか 
How we organize ourselves 私たちは自分たちをどう組織しているのか 	Sharing the planet この地球を共有するということ

この地球を共有するということ	人間界と自然界の相互依存関係について以下の項目を通して探究する。 ・　すべての生き物の権利、責任、尊厳 ・　公正で平和な、既成概念にとらわれない未来の実現への道 ・　自然、複雑性、共生、英知

Unit 2【Sharing the planet／ この地球を共有するということ】

人間界と自然界の相互依存関係について、『自然、複雑性、共生、英知』を通して探究!!

Unit 2【Sharing the planet／ この地球を共有するということ】

人間界と自然界の相互依存関係について、『自然、複雑性、共生、英知』を通して探究!!

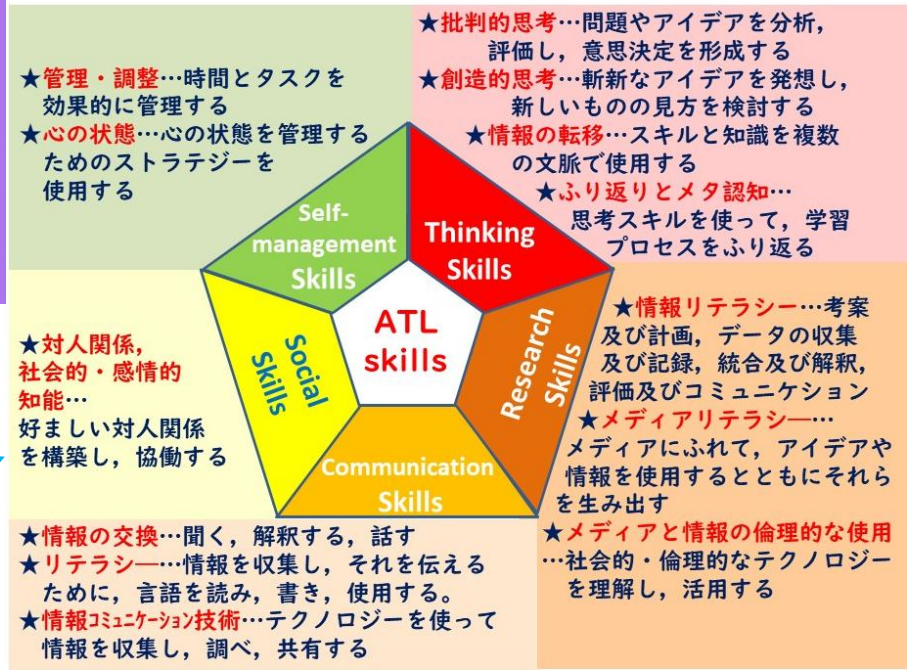
深めたい概念理解
(目指すゴールエリア)

自然界には、生態系、循環といった持続可能なシステムが存在しており、私たちはそれを学び取ることができる。私たち人間は自然の一部として生きており、自然から食糧・水・空気・エネルギーを得ている。一方で人間の行動は自然界に海洋汚染・温暖化などの影響を与えている。食糧問題、気候変動、資源不足などの未来の課題を解決するためには、単なる知識だけでなく、システム全体を見る力や、既存の枠にとらわれない考え方が重要であり、自然の中にある「すでに成功している方法」から、未来に向けたアイディアを生み出す力が求められる。私たちは、自分の行動が未来にどんな影響を与えるのかを考え、小さな行動がやがて大きな変化を生むことを自覚し、責任ある選択をしていく必要がある。

Connection

関連

（他とどうつながっているの？）

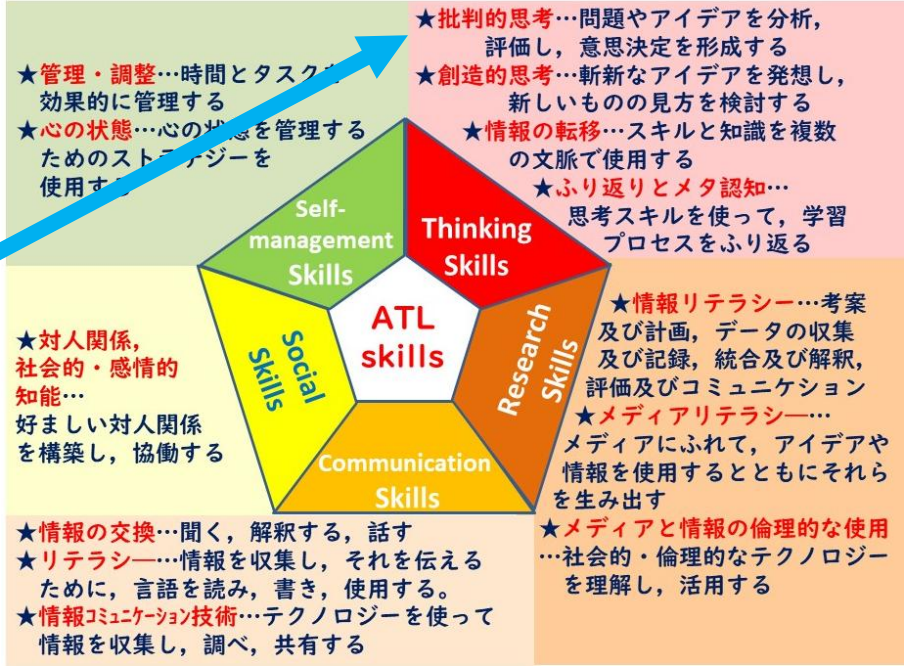


Line I「人間に恩恵をもたらす自然の英知」

Communication skill

【情報コミュニケーションの技術】

充分な知識を得た上で，受け手に合わせた適切なコミュニケーション方法を選択することができる。



Line2「調和のとれた未来をつくる行動」

Thinking skill

【批判的思考】

複雑な仕組みや問題について探るためにモデルやシミュレーションを用いることができる。

パフォーマンス課題

　わたしたちは人間界と自然界のよりよい関係について探究をすすめてきました。そこで，このユニットでの学びを活かして，

「考えよう！『ミライの地球』Frau SDGs eduこどもプレゼンコンテスト2025」

に応募します。あなたはプレゼンターとしてテーマ「私たちが2030年に創造したい世界」について自分の考えを審査員の方々に発信します。

考えよう！『ミライの地球』

FRaU SDGs edu

こどもプレゼンコンテスト2025

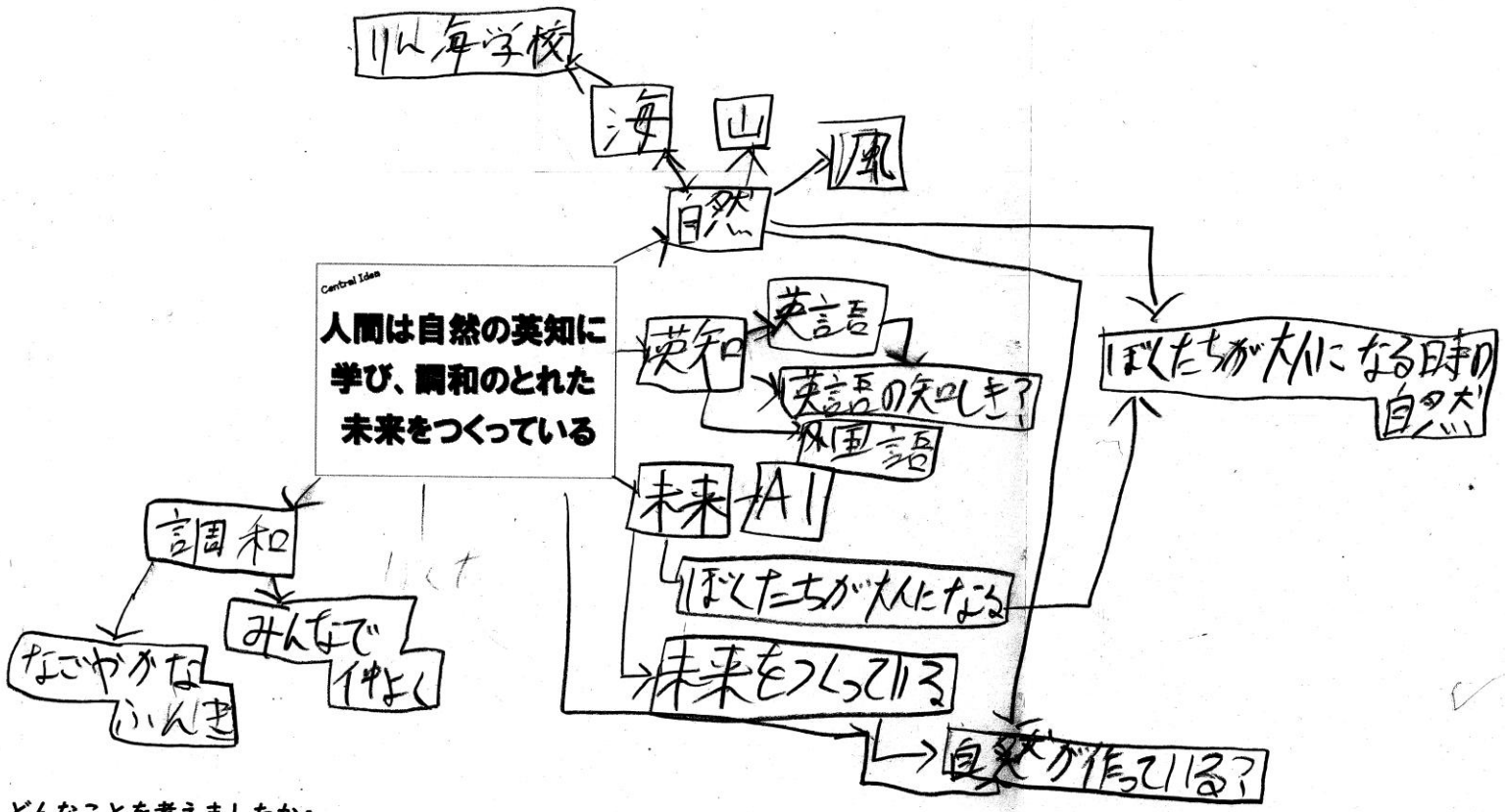
Unit２【Sharing the planet ／ この地球を共有するということ】
人間界と自然界の相互依存関係を探究！

５年
名前（[redacted]

６月　12日（木）

PRE

Aさんが最初に描いた概念マップ



『このセントラルアイデアを見て、どんなことを考えましたか』

セントラルアイデアを見てみて、ぱっとみ「英知」という言葉がわかりませんでした。ぼくが予想すると、「英知」は英語の英の文字が入っているから外国語が関係しているのかな、と思いました。また「調和」はよくわかったけれども、ふわっとしているので、この探究を通して考えていきたいです。

最初に描いた概念マップやセントラルアイデアの理解が、どのように拡張したり、深まったりするのでしょうか。

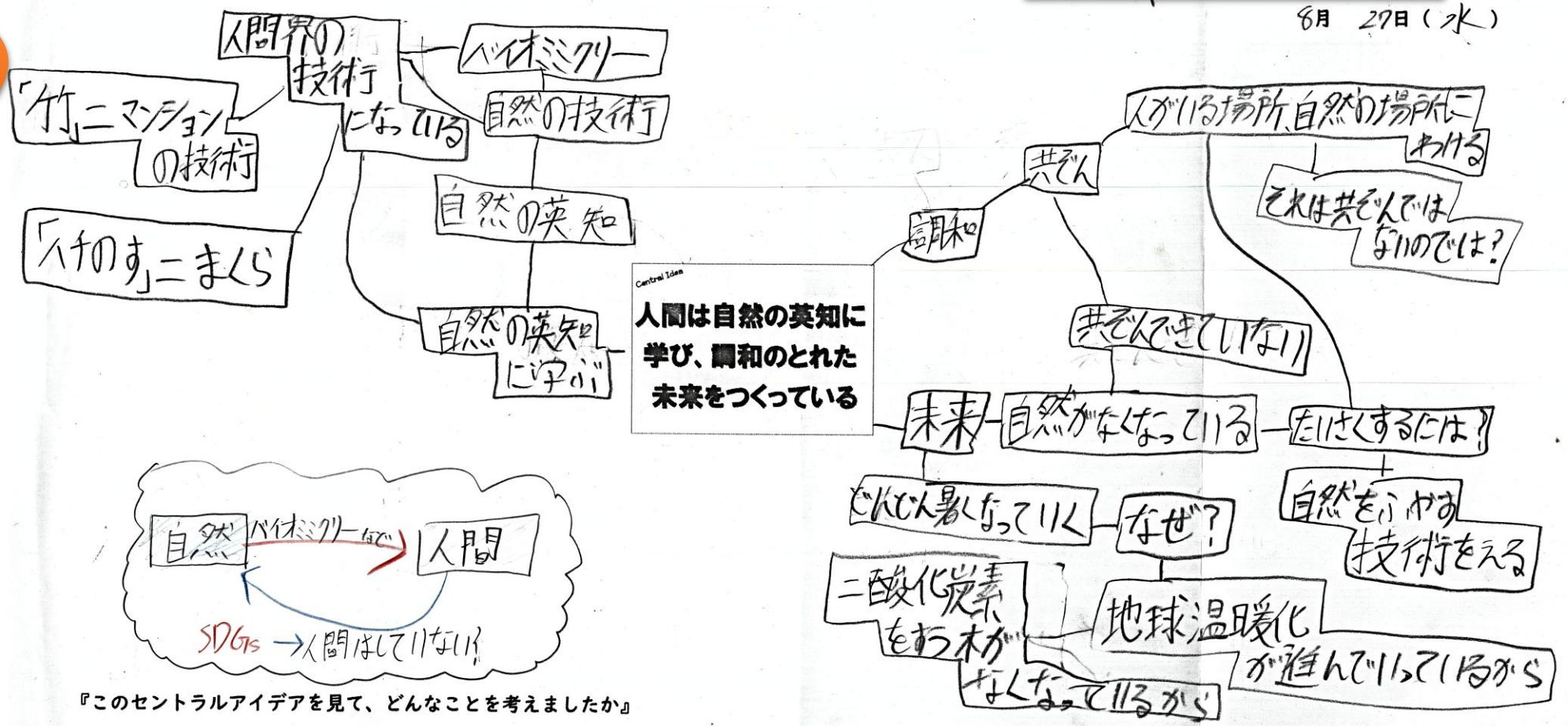
POST

Aさんが最後に描いた概念マップ

Unit２【Sharing the planet ／ この地球を共有するということ】
人間界と自然界の相互依存関係を探究！

５年 [redacted]
名前（[redacted]

8月 27日（水）



『このセントラルアイデアを見て、どんなことを考えましたか』

初めてこのセントラルアイデアを見たときは、英知を英語のちしきなのかなと思っていたけれども、まったくちがくておどろきました。他にも調和では、みんなで仲よくなどと、初めは思っていたけれども、もうちょっとむずかしく、深い物でした。また、今考えてみると、自然はこちらに１１１事をしてくれるがこちらは、自然をこわしていってしまっているからたいさくするために、SDGsなどがあるんだなと思いました。

PRE

Bさんが最初に描いた概念マップ

【Sharing the planet ／ この地球を共有するということ】
人間界と自然界の相互依存関係を探究！

5 [redacted])
名

6月 12日（木）

Central Idea

人間は自然の英知に学び、調和のとれた未来をつくっている

自然の知恵を人間は学び、人間と自然のバランスがいい未来をつくる？

英知？

調和じゃね

僕の場合
人間は自然の知恵を学び、バランスのとれた未来をつくっている

『このセントラルアイデアを見て、どんなことを考えましたか』

わかんない…

最初に描いた概念マップやセントラルアイデアの理解が、どのように拡張したり、深まったりするのでしょうか。

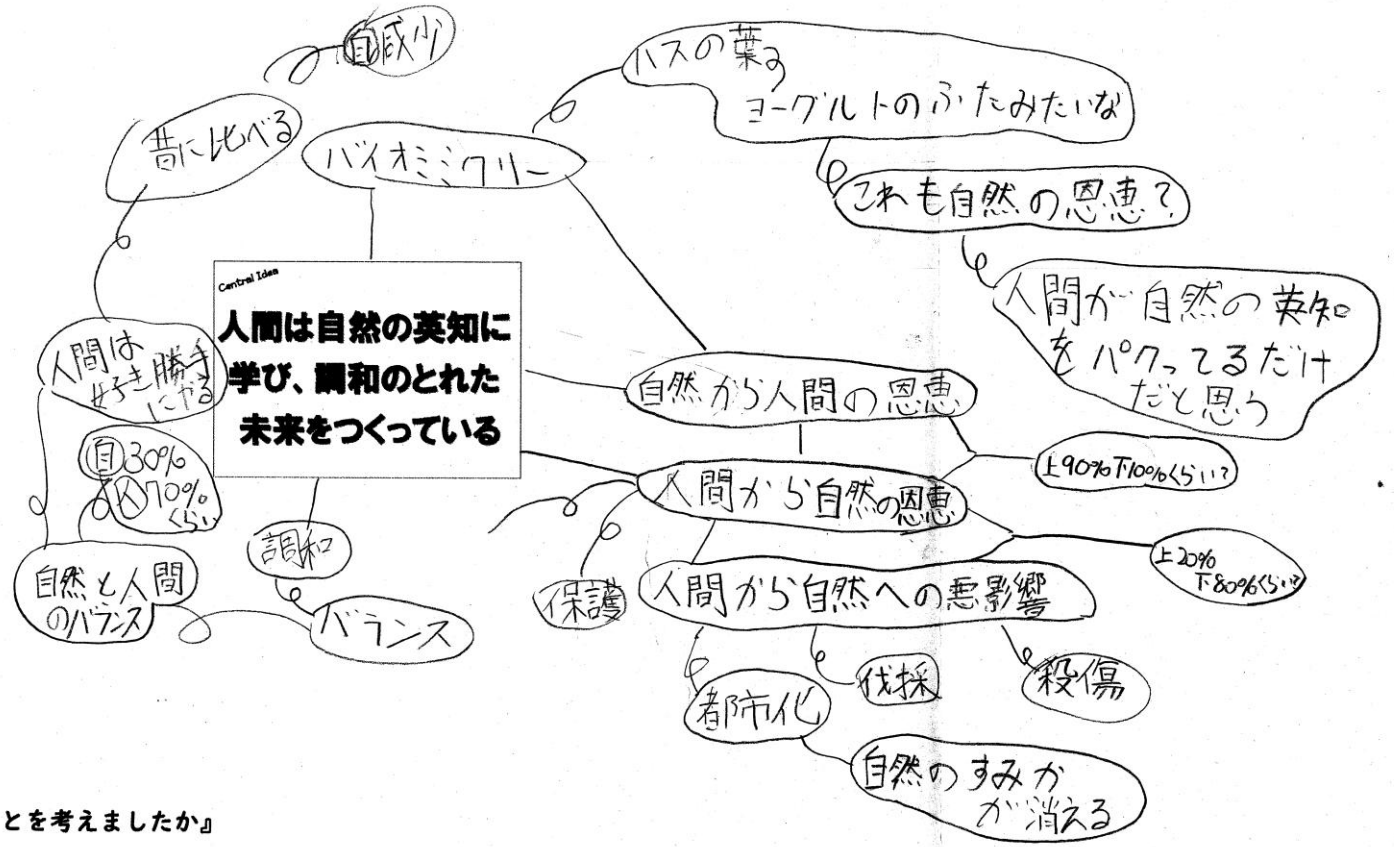
POST

Bさんが最後に描いた概念マップ

Unit 2【Sharing the planet ／ この地球を共有するということ】
人間界と自然界の相互依存関係を探究！

5年
名前（[redacted]）

8月 27日（水）



『このセントラルアイデアを見て、どんなことを考えましたか』

人間の技術なら自然界をもっと豊かにできるかもしれないけど、実さい人間は豊かに、治そうとせず、逆に自然に悪影響を与えつづけていることが現常なんだなと思いました。僕みたいな子供にこの問題を大きく変えることはできないけど、僕にできることをしていきたいです。

【Sharing the planet ／ この地球を共有するということ】
人間界と自然界の相互依存関係を探究！

[redacted])

6 月 12日（木）

PRE

Cさんが最初に描いた概念マップ

最初に描いた概念マップやセントラルアイデアの理解が、どのように拡張したり、深まったりするのでしょうか。

Central Idea

人間は自然の英知に学び、調和のとれた未来をつくっている

人間は自然より55%

自然 災害などのいやなきおく

人間と自然が共存

ここから考え、対さくする

つまだつくりと中

『このセントラルアイデアを見て、どんなことを考えましたか』

自然の英知に学びというのが全ぜんわかりませんでした。調和とは自然にわるいことをしすぎないのが大事かなと思いました。

Unit 2【Sharing the planet ／ この地球を共有するということ】
人間界と自然界の相互依存関係を探究！

5年 [redacted]
名前

6月21日(火)

POST

Cさんが最後に描いた概念マップ

Central Idea

人間は自然の英知に学び、調和のとれた未来をつくっている

バイオミクリー
→自然から学び新しい物をつくる

自然が作ってくれた大切な物

自然にめいわくをかけず、自然と人間がいい感じにバランスのとれた世界

ぼくたちの1つの小さな努力が世界を変える。

未来を信じる

『このセントラルアイデアを見て、どんなことを考えましたか』

このセントラルアイディアについて考えた時、未来を変えるのは自分だと思いました。なぜなら、ぼくは「ある人がやってくれる」と思う人がいるということに気づいた時、それならSDGsも人まかせになってしまっていると考えたからです。なので、SDGsはいろんな人がこつこつやってくれて、それで持続可能にしようという想い、そして5Rなどをやることだけでなく、いろんなことにリスペクト(5Rのもう一つのR)する必要があると思いました。

PRE

Dさんが最初に描いた概念マップ

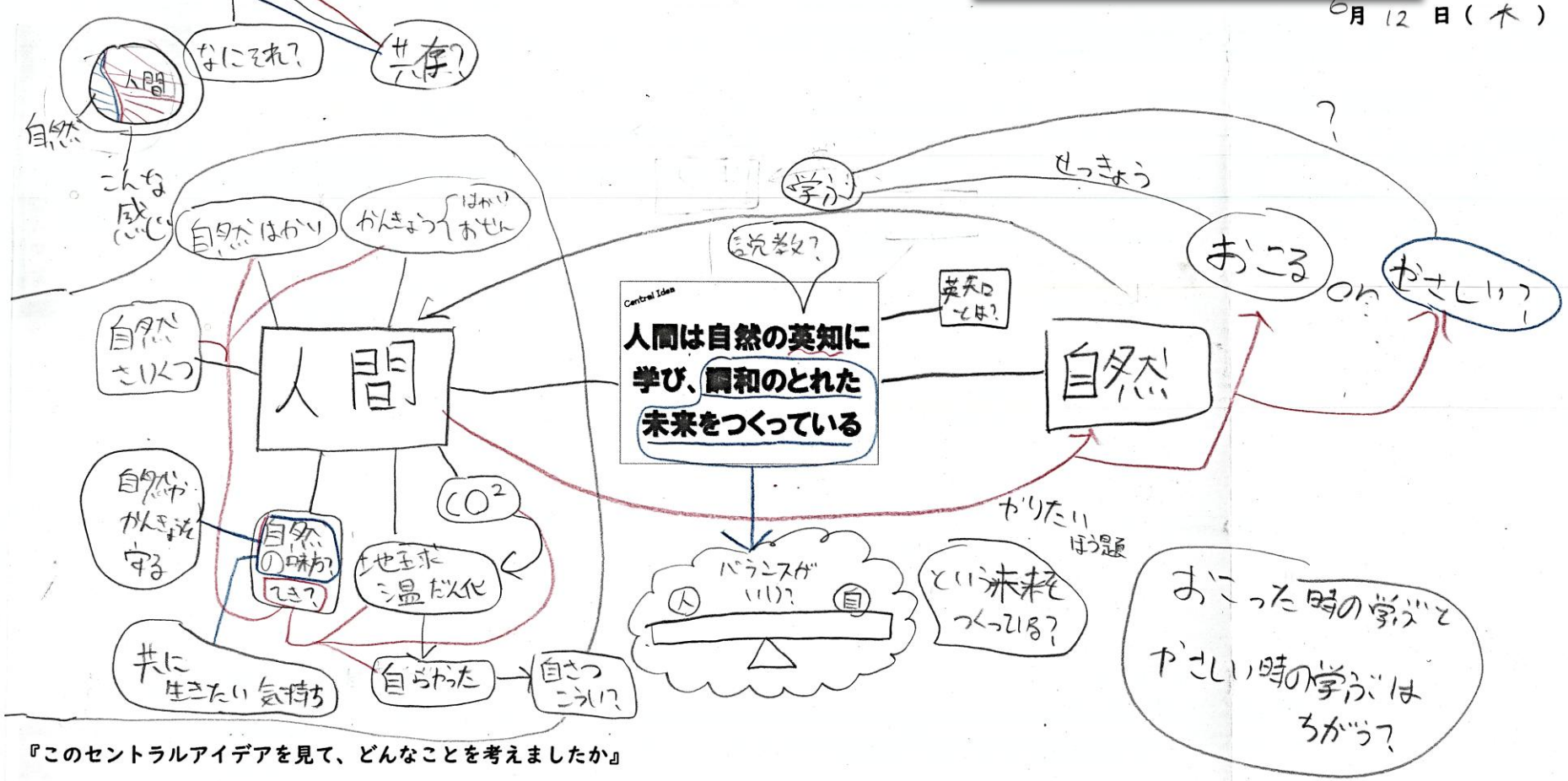
最初に描いた概念マップやセントラルアイデアの理解が、どのように拡張したり、深まったりするのでしょうか。

【Sharing the planet ／ この地球を共有するということ】

人間界と自然界の相互依存関係を探究！

[redacted])

6月 12 日（ 木 ）



『このセントラルアイデアを見て、どんなことを考えましたか』

英知とは？ あと、あまりよく分からないです。

POST

Dさんが最後に描いた概念マップ

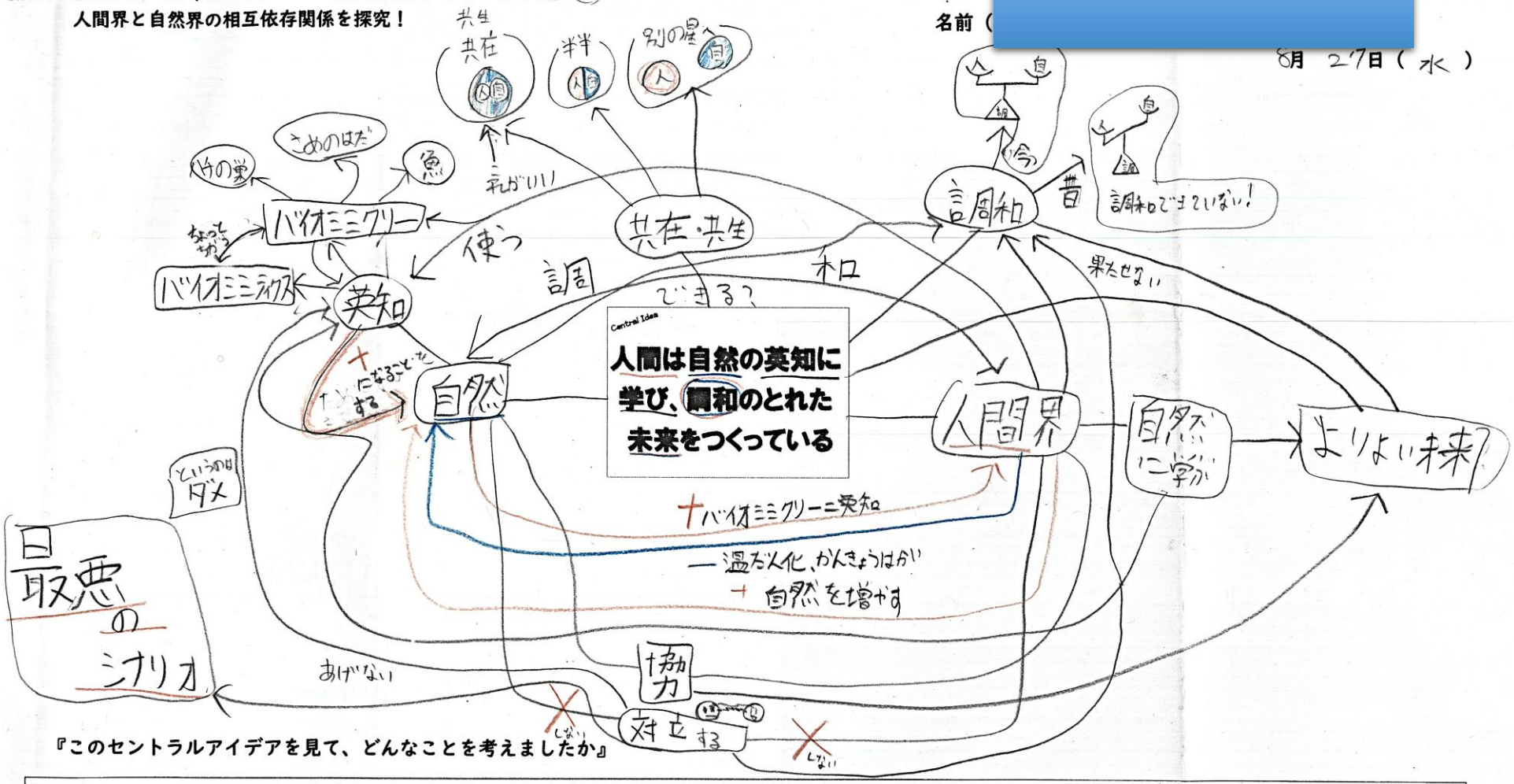
Unit 2【Sharing the planet ／ この地球を共有するということ】(重)バイオミミクリー

人間界と自然界の相互依存関係を探究！

5年 [redacted]

名前（ [redacted]

8月 27日（水）



『このセントラルアイデアを見て、どんなことを考えましたか』

人間と自然は、バイオミミクリー＝英知を通して、調和のとれる未来をつくっていると思います。でも、もしも、人間と自然が協力しなかったらどうなるのか。まだふつうに共生しているならいいけど、どちらかがマイナスなことをすると、最悪のシナリオ、「対立」というところに進んでしまうので、やっぱり、調和のとれる未来をつくるために、「協力」は必要だと思います。